

へんしも 情報

組合等活性化情報誌

3

2025 vol.287

Contents

- 1 見てみて!うちの女性団体!(とさし旬物クラブ)
- 3 「ねえやんの会」のご案内
- 4 女性団体等活躍促進事業 レポート
・事例発表会・展示PR会を開催
・高知ものづくりLABO設立
- 6 「高知県農商工連携協議会 令和6年度定例会」に出席
青年部情報“雄飛” 新年交流会を開催
- 7 令和6年度 中小企業労働事情実態調査報告書(要約版)
- 9 特集 中小企業における人材確保のための具体策
西村静代社会保険労務士事務所 西村 静代 氏
- 11 組合いんふおめーしょん
- 13 県内各業界動向(2025年1月)

人を継ぎ、組織を育む ^{つな}高知県中小企業団体中央会
URL <https://www.kbiz.or.jp> E-mail info@kbiz.or.jp

ウエブでも
へんしも!

これまでの記事は
こちらから →





高知女性団体
交流プラットフォーム
「ねえやんの会」
会員団体のご紹介

とさし旬物クラブ



会長 森田 満子 さん

<プロフィール>

構成員数 7名

設立 平成13年4月

主な事業 土佐市農産物のアピール、
土佐市のPRに関わる事業



地域資源を活用し、 女性の力で土佐市の特産品を育てる とさし旬物クラブの挑戦と展開



発足当初の思いと 地元根差した活動

「とさし旬物クラブ」は、土佐市の女性農家たちが集まり、「土佐市の食材の美味しさを高知県の人達に伝えたい。土佐市をPRしたい。」という思いから、平成13年度にスタートしました。

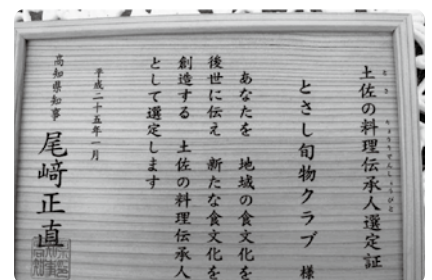
当初は高知市のホテルや旅館に地元産の農産物を卸す活動を中心に行っていました。その後は、少しずつ活動の幅を広げ、子どもたちに地元の食材を広めるために土佐市給食センターにも野菜や果物を届けたり、小学校への食育活動や農業・収穫体験を行ったり、さまざまな取り組みをしてきました。

活動を続けていく中で、「土佐の料理传承人」に選ばれたことは、私たちにとって大きな誇りです。「土佐の料理传承人」とは、高知の豊かな食文化を伝えるため、地域の郷土料理について卓越した知識・技術を持ち、伝承活動に取り組んでいる県が選定した団体・個人のことです。土佐市の漁師飯「たちめし」、「しょうがのかき揚げ」などレシピがなく伝わってきた料理を文字に書き起こし、振る舞ったことがきっかけとなり選定され、私たちも選ばれたことを心から嬉しく思っています。

また、私たちは地域で行われるイベントにも積極的に出店してきました。そこで振る舞った料理が、人々に親しまれ、「おいしかった」と言われるたびに、私たちの士気



▲旬物クラブのメンバー



▲土佐の料理传承人選定証

があがりました。特に印象に残っているのは、土佐市のイベントに訪れた尾崎前知事にお昼ご飯として、おもてなし料理を作ったことです。知事をはじめとする関係者ら40人分の調理の時間管理や調整が大変でしたが、無事に仕上げ、「しょうがのかきあげ」など土佐市の伝統料理をおいしく味わっていただいたことは、私たちにとって大きな喜びでした。



「焼肉のたれ」の誕生

現在、私たちが最も力を入れている活動が、「万能たれ三姉妹」の製造です。「万能たれ三姉妹」の「焼肉のたれ」、「ネギ塩のたれ」、「生姜焼きのたれ」は、土佐市産の野菜をふんだんに使っています。このたれの開発には、私たちにとって忘れられない思い出が詰まっています。

たれの開発が始まったきっかけは、前会長からの一言でした。畑で収穫したトマトや玉ねぎの一部が、形が悪いために市場に出せず廃棄されるところを見て、「もったいない」という思いを抱いたことが始まりです。どうしても無駄にしたいくないという気持ちと、前会長が元々ソース



▲焼肉のたれ

製造免許を持っていたことから、その経験を活かして「これならうまくいくかもしれない」と考え、私たちは焼肉のたれの製造を思い立ちました。

そして、専門家の知恵を借りながら何度も試作を重ねる中で、使用する素材にもこだわりました。皆さんに土佐市で育てた食材の良さを味わってほしいという思いから、儲けを度外視で、最大限土佐市産、高知県産の食材を使用することにこだわりました。



▲たれの瓶詰め作業の様子



「万能たれ三姉妹」の製造

その後は、土佐市の特産品である生姜を存分に活かした「生姜焼きのたれ」を開発しました。さらに、地元のネギも活かしたいという思いから「ネギ塩のたれ」も開発し、「万能たれ三姉妹」として土佐市の魅力を伝えていきました。これらのたれは、土佐市にある複合施設である「ドラゴン広場」のキッチンスペースに、月に1回メンバーが集まり、150本製造しています。農作業の合間に集まり、和気あいあいと作業を進めています。メンバー同

士で交流ができ、作業をしながらも楽しいひとときを過ごすことができます。

「万能たれ三姉妹」は、ドラゴン広場や県内の直販所、肉屋さんに卸して販売しています。地元の人たちからは「焼肉のたれを使いはじめ、今では我が家の味つけに欠かせないものになっている」と言ってもらい、地元の人々に愛されるたれを作ることが私たちの使命だと感じています。



土佐市産を未来へ

私たちのこうした活動が評価され、土佐市から市民表彰に2度選ばれました。表彰されることで、地域に貢献し、土佐市の食文化の発展に寄与していることを実感し、これを励みに、地域に根ざした活動を続けてきました。

とはいえ、今後の活動継続に不安を感じることがあります。メンバーの年齢層が高くなったこと、コロナ禍の影響もあり、以前参加していたイベントにも参加しなくなったことで、活動範囲が縮小しています。そのため、もっと多くの若い人たちに参加してもらい、地域の食文化を伝えるための活動に加わってほしいと願っています。

私たち「とさし旬物クラブ」はこれからも活動を続けていき、土佐市で育てた作物を使ったたれや学校への出前授業を通じて、地元の食材の素晴らしさや土佐市の食文化の魅力を広め、地域活性化に貢献し続けていきたいと思っています。

HENSHIMO information

知これ
つちよいて

うちんくの味付けはこれで完璧！万能たれ3姉妹を味わって！

土佐市産のニラ、生姜、トマトなどの野菜を中心に、高知の食材をふんだんに使用した「焼肉のたれ」「生姜焼きのたれ」「ネギ塩のたれ」。そのまま使っても、ちょっとしたアレンジにもぴったりな、まさに「完璧な味付け」が叶う調味料です。土佐市の自然の恵みを感じる香りや深い味わいが、お料理を一層美味しく引き立てます。ぜひ、土佐市の食材の魅力を存分に味わってください。

お問い合わせ先

土佐市高岡町甲2116-3(ドラゴン広場)
TEL:088-879-9000



会員団体募集!

高知女性団体
交流プラットフォーム

「ねえやんの会」のご案内

活動内容

学び・交流・連携を3本柱に
活動をしています!

学び

交流・連携を促進するための情報提供と場づくり

交流

他団体の理解と友好を深めるための交流促進

連携

団体間のマッチング

会員資格

地域経済の活性化を図ることを目的に高知県内で
女性を中心として活動する団体。業種不問。
※入会金・会費は無料です



現在の会員団体 (21団体) ※順不同

- 高知おかみさん会(高知市)
- 土佐茶普及促進女性会議(高知県全域)
- 四万十市商店街振興組合連合会女性部
四万十五姫の会(四万十市)
- 梶原町集落活動センターおちめん
チームシルク(梶原町)
- とさし旬物クラブ(土佐市)
- JA女性部安芸地区安芸支部 なすっこ組(安芸市)
- 大川村集落活動センター 結いの里(大川村)
- 日高村商工会女性部(日高村)
- 集落活動センターあわ(須崎市)
- 大豊地区農漁村女性グループ研究会(大豊町)
- JA高知県幡多地区女性部西土佐支部(四万十市)
- 集落活動センターうらのうち あおぞら(須崎市)
- 土佐三原どぶろく合同会社(三原村)
- 株式会社 十和おかみさん市(四万十町)
- 株式会社とおわ(四万十町)
- 有限会社カネアリ水産「カネアリ女子部」(田野町)
- 佐川町商工会女性部(佐川町)
- 集落活動センター汗見川(本山町)
- 四万十町商工会女性部(四万十町)
- 企業組合せいらん(津野町)
- 株式会社池川茶園(仁淀川町)

詳細・ご入会については、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

高知女性団体交流プラットフォーム
「ねえやんの会」事務局

高知県中小企業団体中央会(担当:野口  松井  松村  山本雄司 )
TEL:088-845-8870 FAX:088-845-2434 E-mail:noguchi@kbiz.or.jp



通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較



固定金利の半年複利で
効率よく資産運用



ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの

定期預金

マイハーベスト

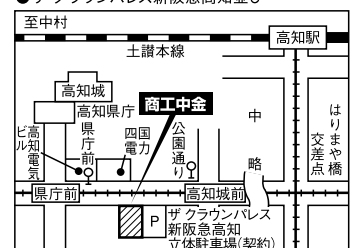
※詳しくは、店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金

高知支店 088(822)4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ クラウンパレス新阪急高知並び



女性団体等活躍促進事業 レポート

女性団体事例発表・展示PR会を開催しました!

本会では、高知県内の女性団体の連携と活躍を支援する「女性団体等活躍促進事業」を行っています。

その一環として、去る1月27日(月)、ザ クラウンパレス新阪急 高知にて、「女性団体事例発表・展示PR会」を開催しました。

当日イベントは、県内女性団体の取り組みや日頃の活動についてお互いに学び、交流することを目的に開催しており、今回で3回目となります。

『高知女性団体交流プラットフォーム「ねえやんの会」』の会員をはじめとする14団体の女性団体を含め、約60名の参加のもと、高知県知事 濱田 省司氏の祝辞を皮切りに盛大に開催された当日の様をお伝えします!

事例発表会

今年もコーディネーターとして、ゆとり研究所 所長 野口 智子氏をお招きし、司会進行を務めていただきました。

今回は、東は安芸市、西は四万十町で活躍する女性団体4団体が事例発表を行いました。発表団体と主な内容は以下の通りです。



▲ゆとり研究所 所長
野口 智子氏



▶JA高知県女性部安芸支部 なすっこ組 (安芸市)

安芸市の特産品ナスを使ったオリジナル商品、「なすまん」(ナス入りの肉まん)と「なす餃子」の開発経緯について発表されました。専門家と連携しながら味付けや調味料の配合など試行錯誤し、ネーミングやロゴまで団体一丸となって考案したとの説明がありました。今後も「ナスの日本一の産地 安芸市」をPRしていきたいとの意気込みも聞かれました。



▶日高村商工会女性部 (日高村)

日高村でモーニングを提供する飲食店を紹介する「モーニングマップ」の制作について発表されました。村内の飲食店を訪問して情報収集し、Googleマップへのモーニング情報の掲載と紙媒体のマップを作成しました。この活動は、地域の魅力発信に繋がっただけでなく、部員同士の交流を深める機会にもなったとのこと。



▶大豊地区農漁村女性グループ研究会 (大豊町)

大豊町の郷土料理の伝承を目的に設立された当団体の取り組み等について発表されました。大豊町の特産品を使った郷土料理「銀プロウ寿司」や「こんちん」などのレシピ開発、商品開発の他、長年続けている地元小学校への出張授業と調理実習など日頃の伝承活動について説明がありました。



▶株式会社 十和おかみさん市 (四万十町)

直販所「十和の台所」での野菜の直売、お弁当など加工品の開発・販売をはじめ、県内外で知名度が高い「道の駅とおわ」での「おもてなしバイキング」の実施といった当団体の活動について紹介されました。お客様・生産者・地域の方々との繋がりを大切に日々活動しており、今後は以前実施していた「視察研修」などの受入れを復活させたいとの展望も語られました。

各団体の発表の後には質疑応答の時間が設けられ、発表内容で気になった点についての質問や「各地域のアイデア盛りだくさんの活動が聞けて楽しかった」等の感想が寄せられました。

展示PR会

事例発表会後、「ねえやんの会」会員のうち7団体がブースを設け、自慢の製品の販売とともに活動のPRを行いました。

販売された商品は、野菜やお菓子、焼き肉のタレなど、団体それぞれの特色が光るものばかりで、どのブースも多くの人で賑わっていました。

最後に、コーディネーターの野口氏より、各展示PR団体に対して、商品POPの作成など販売の工夫についてアドバイスがあり、「学び」と「交流」に満ちた活気ある会となりました。



出展団体

- JA高知県女性部安芸支部 なすっこ組(安芸市)
- 大川村集落活動センター 結いの里(大川村)
- 土佐茶普及促進女性会議(高知県全域)
- 集落活動センターおちめん チームシルク(橋原町)
- 大豊地区農漁村女性グループ研究会(大豊町)
- とさし旬物クラブ(土佐市)
- 四万十玉姫の会(四万十市)

女性団体等活躍促進事業 レポート

高知ものづくりLABOが設立されました！



去る2月18日(火)城西館において、本県初となる県域での女性経営者等の企業団体「高知ものづくりLABO」の創立総会が開催されました。

当日は、会員30名(本人出席25名、委任状出席5名)が出席し、発起人代表の戸田実知子氏(有限会社戸田商行 代表取締役)が議長となり議案審議が行われ、会則制定から初年度の事業計画並びに収支予算の決定、会費の額および徴収方法決定まで原案どおり可決承認されました。

また「役員選任の件」において、7名の理事、2名の監事が選任され、役員を紹介が行われた後、戸田会長より就任の挨拶がなされました。

新役員

- 会長 戸田実知子(有限会社戸田商行 代表取締役) (敬称略)
- 副会長 北 泰子(高知機型工業株式会社 取締役副社長)
- 副会長 森田公美子(株式会社モンプレジール 代表取締役)
- 理事 清藤 貴子(株式会社キヨトウ 代表取締役)
- 理事 仙頭 美紀(有限会社仙頭酒造場 代表取締役)
- 理事 竹村有紀子(株式会社ハート 常務取締役)
- 理事 竹中 仁美(株式会社タケナカダンボール 取締役管理部長)
- 監事 濱川美由紀(有限会社濱川商店 取締役)
- 監事 桑島亜希子(株式会社コアテック 代表取締役常務)



▲戸田実知子会長

概要

- 目的** 本会は、ものづくり補助金の採択事業者の中で、女性経営者等の集まりを結成することにより、企業単独ではできない新商品開発や販路拡大等を行うための企業連携の創出や企業経営力の向上及び研鑽などを通じて、高知県下の中小企業の発展に寄与することを目的とする。
- 地区** 高知県の区域とする
- 会員資格** 高知県下に事業場を有し、ものづくり補助金採択事業者の女性経営者及び女性役員又は将来その役を担う予定の女性職員
- 事業概要** ・企業単独ではできないことを実現するための新たな企業連携の創出
・会員企業の経営力向上及び研鑽のための研修等の開催並びに参加 他



▲濱田省司知事

創立総会終了後には、来賓を代表して、高知県知事 濱田省司氏及び高知市市長 桑名龍吾氏(代読:高知市副市長 神谷未来氏)より祝辞を賜り、設立のお祝いとこれからの活動への激励のお言葉をいただきました。

引き続き基調講演を開催し、株式会社 高知銀行取締役副頭取 河合祐子氏より「世界が日本に注目! 高知だからめざせる(かもしれない)オンリーワンな社会」と題して、ご講演いただきました。河合氏のこれまでの経験を交えた講演に、参加者は真剣に耳を傾けていました。



▲河合祐子氏

懇親会では、高知県中央会会長 久松朋水氏の乾杯のご発声を皮切りに、和やかな雰囲気のもと参加者一同懇談・交流が活発に行われ、午後8時に閉会となりました。



「高知県農商工連携協議会 令和6年度定例会」に出席しました

去る1月15日(水)、高知県農商工連携協議会の令和6年度定例会が、三翠園において開催されました。

高知県農商工連携協議会では、平成28年に県内経済界の主要団体とJAグループが連携に関する協定書を締結し、農商工連携の具体的なプロジェクトに取り組んでいます。

本会から久松会長が出席し、令和6年度の「高知家の食卓プロジェクト」や「とさのさとプロジェクト」の進捗状況や、昨年7月にオープンした大阪の県アンテナショップ「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」の運営状況について報告を受けました。



中央会 青年部情報

YUHI: Small and Medium Enterprises
Organization Central Meeting, Kochi



経営能力向上セミナー（新年交流会）を開催しました




▲古山直子氏

去る1月27日(月)午後5時より城西館において、「学生や求職者から選ばれる組織づくり」をテーマとした経営能力向上セミナーを開催しました。

本セミナーでは、古山直子氏(三井住友海上火災保険株式会社 MS&AD経営サポートセンター 経営リスクアドバイザー)を講師にお招きし、「人材採用・定着力アップ!～選ばれる会社になるための魅力発信と労務管理のポイント～」と題してご講演いただきました。

多様化する求職者の現状や選ばれる会社になるためのポイントなど、取組み事例を交えながら説明がなされ、参加した青年部員等26名は真剣に耳を傾けていました。

セミナー終了後には懇親会も開催し、参加者間の交流親睦を一層深めることができました。



お客さまの笑顔の花を咲かせるしごとです。

お金のこと、経営のことのほかにも、デジタル化の推進や事業承継など、さまざまな経営課題に対してその道のプロフェッショナルが解決策を提案します。信用保証協会では、経営の「今」を全力でサポートします。

高知県信用保証協会

〒780-0901 高知市上町3丁目13番14号
TEL 088-832-3261 FAX 088-822-7069
URL <http://www.kochi-cgc.or.jp/>

.com BANK | 未|来|フ|ァ|ク|ト|リ|ー |



お客様のより良い未来を創造する「未来ファクトリー」。
ソ・シリアルインフラを創造する「未来ファクトリー」。
県民の方々の幸せな暮らしや事業、安全・安心にお応えできる金融サービスをお届けします。

高知信用金庫

ドットコムバンク 検索

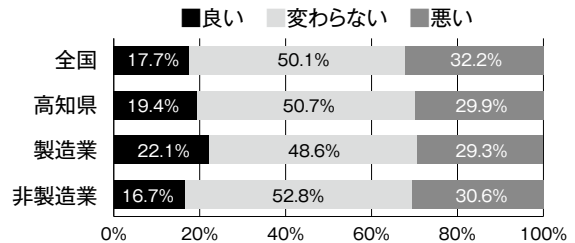
高知県における中小企業の労働事情

本会では、令和6年7月1日を調査時点として全国一斉に実施する「労働事情実態調査」を行いました。県内の中小企業より任意抽出した600事業者を対象に郵送調査を実施し、288事業所（製造業142事業所、非製造業146事業所）から回答をいただきました。調査結果の概要については以下の通りです。

経営状況について

(1) 現在の経営状況

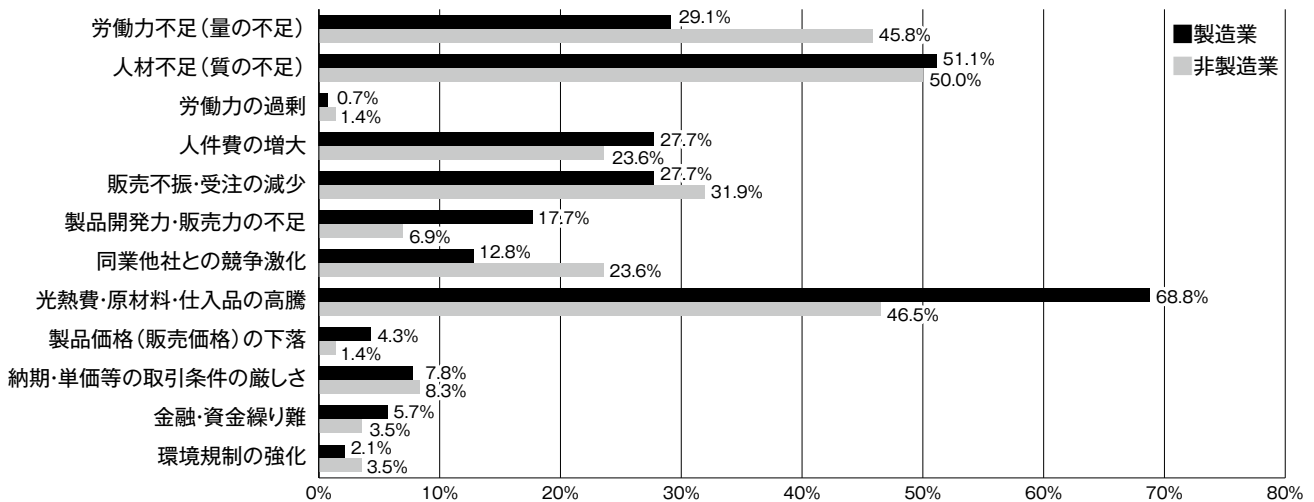
高知県内の回答事業者の現在の経営状況は1年前と比べて「良い」が19.4%、「変わらない」が50.7%、「悪い」が29.9%という結果となった。全国と比較すると、「良い」という結果が全国よりも1.7ポイント高い結果が得られた。



(2) 経営上の障害

経営上何が障害となっているか、12項目中3項目以内の複数回答を求めた結果が下図の通りである。

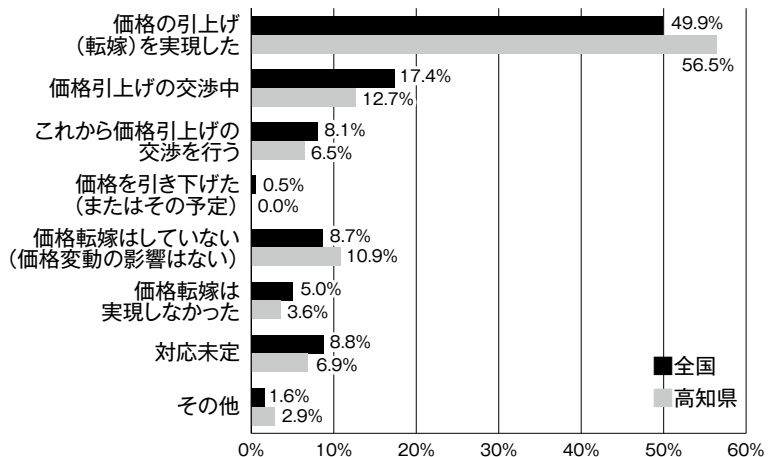
上位3項目は「光熱費・原材料・仕入品の高騰」、「人材不足(質の不足)」、「労働力不足(量の不足)」となっている。昨年度と同じ傾向にあるものの、製造業での「人材不足(質の不足)」(昨年度は36.7%)は大幅に増加し、製造業・非製造業とも「人件費の増大」(昨年度は製造業16.4%、非製造業17.1%)の割合が増加した。



原材料費、人件費等の増加による販売・受注価格への転嫁の状況について

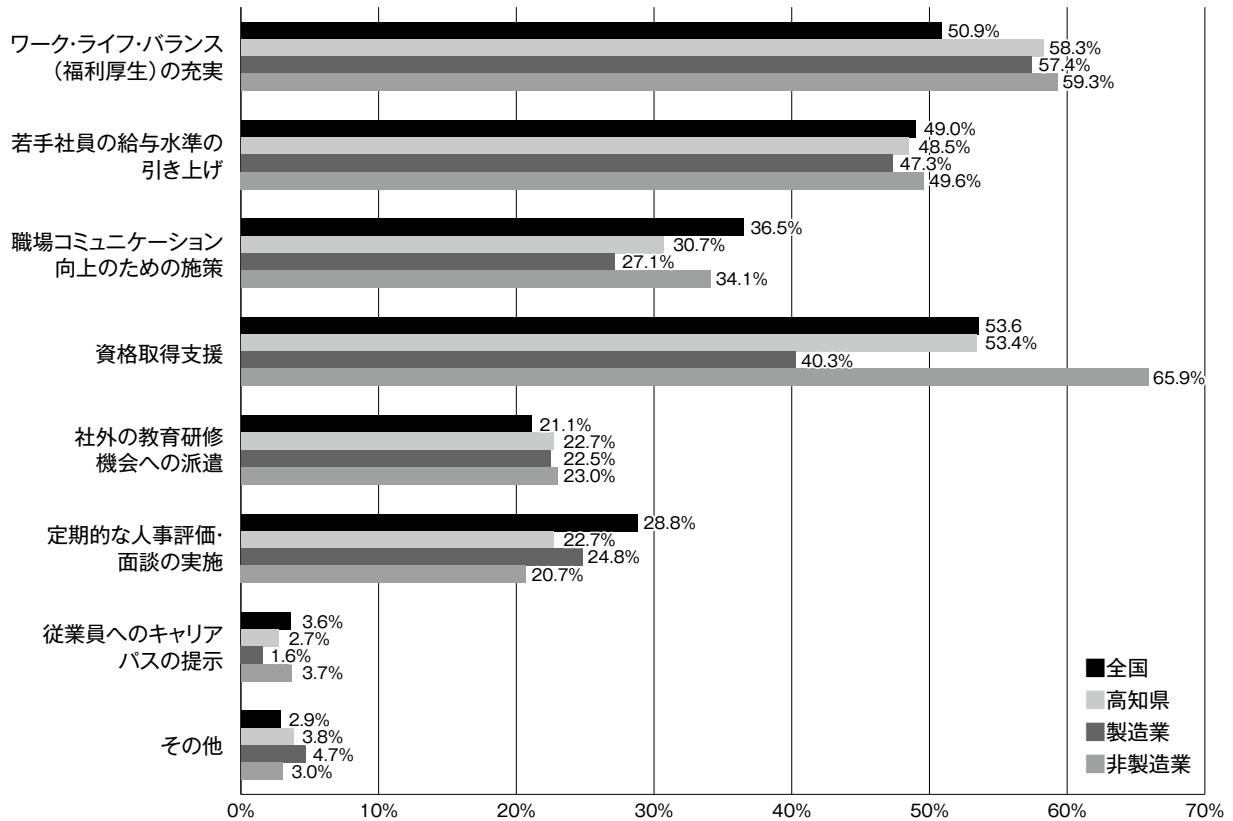
1年前と比較した原材料費、人件費等の増加による最も売上高の多い事業の業種の販売・受注価格への価格転嫁の状況については、「価格引上げ(転嫁)を実現した」が全国で49.9%、高知県で56.5%と最も多かった。

全国と高知県で比較すると、高知県では「価格引上げ(転嫁)を実現した」が6.6ポイント、「価格転嫁はしていない(価格変動の影響はない)」が2.2ポイント全国平均を上回る結果となっている。



人材定着のための取組について

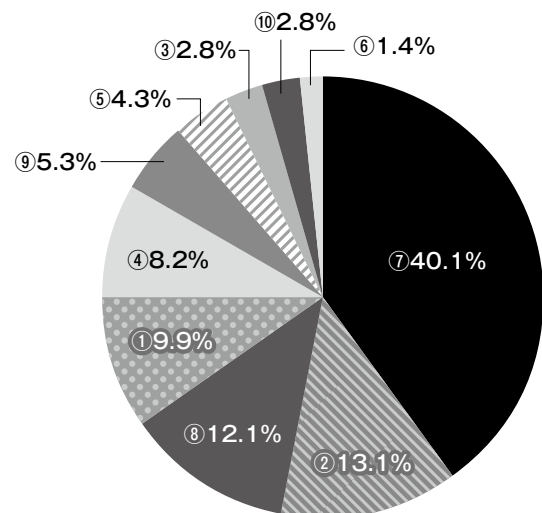
人材定着のために行っている取組について、高知県で最も多かった回答は「ワーク・ライフ・バランスの充実」で58.3%（全国50.9%）、次いで「資格取得支援」53.4%（全国53.6%）、「若手社員の給与水準の引き上げ」48.5%（全国49.0%）と続いたが、非製造業においては「資格取得支援」が65.9%と飛び抜けて高くなっている。



【高知県独自アンケート】 労務に関する今かかえている問題・課題について

10項目中の複数回答を求めた結果が右図の通りである。一番多い回答は「人手不足」で約4割と群を抜いており、次いで「就業規則等の作成・見直し」「賃金制度全般」となっている。

- | | |
|-----------------|------------|
| ① 残業時間の上限規制 | ⑥ 無期転換制度 |
| ② 就業規則等の作成・見直し | ⑦ 人手不足 |
| ③ 育児・介護制度の整備 | ⑧ 賃金制度全般 |
| ④ 年次有給休暇の取得義務付け | ⑨ ハラスメント全般 |
| ⑤ 同一労働・同一賃金 | ⑩ その他 |



本調査の実施にあたり、ご協力いただきました企業の皆様に深く感謝申し上げます。
本会のホームページで高知県版の報告書を公開しておりますのでご覧ください。

HP : <https://www.kbiz.or.jp/>

お問い合わせ先 高知県中小企業団体中央会 担当：山本雄司



中小企業における 人材確保のための具体策

▶はじめに

令和6年7月に高知県中小企業団体中央会が実施した「令和6年度中小企業労働事情実態調査独自アンケート」の中の「労務に関する今かかえている問題・課題はありますか」という設問(8ページ参照)に対して1番多かった回答が「人手不足」で約4割という回答結果が出ています。現実問題として深刻なことですが、この人手不足の課題に向き合う前にもっと根本的に考えなければいけないことがあります。採用する人材を活かす・成長させる環境(場)が整っているのかという視点が重要です。採用のしくみ、新人への教育体制、管理職のスキル向上、評価制度の運用、そのようなことを網羅的に考える取組みが「オンボーディング」(日本語にすれば早期離職防止)です。今いる人材が辞めない、定着する仕組みが必要なのです。

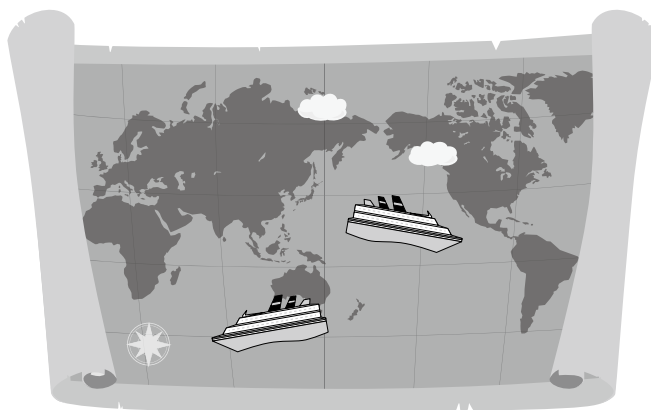


株式会社TN経営研究所 取締役
西村静代社会保険労務士事務所
特定社会保険労務士 西村 静代 氏

▶中小企業にこそ必要なオンボーディングのすすめ

オンボーディングとは？

オンボーディングは「船や飛行機に乗っている」という意味の「オンボード」から派生した言葉です。人事領域の言葉であり、企業が新しく採用した人材を職場に配置し、チームの一員として定着させて、戦力として育てていくまでのプロセスを意味します。対象は新卒採用に限らず中途採用にもオンボーディングは非常に重要です。中途採用者は、既に一定の経験やスキルを持っていることが多いですが、会社の文化や特定の業務プロセスに馴染むための支援が不可欠です。



Check!

オンボーディングの具体的な取組みについて



「船に乗っている」という意味にちなんでオンボーディングを航海に例えて考えてみましょう。「オンボード号」という船はどこへ向かっていくのでしょうか？
そして、採用した人材を活かす仕組みが整っているのでしょうか？



航海の目的は、その目標はどのようなことでしょうか？



経営理念やビジョンの策定・共有

企業の目標や価値観を明確にすることで、従業員全員が共通の目標に向かって努力することができます。



その船はどの港に寄港しながら進んでいくのでしょうか？



会社の事業計画の策定・実行

具体的な事業計画を立てることで、企業が達成すべき短期および長期の目標を明確にすることができます。



航海の目的、目標を達成するためにどのような人と一緒に働きたいのでしょうか？



求める人材像の明確化

自社にとっての「理想の人材像」を言語化することが大切です。応募が少ないからと、つい「誰でもいいから来た人から採用！」としてしまうと、求職者と会社との意識のギャップが大きすぎます。入社後にそのギャップを埋めるには時間と労力を要します。ポイントとしては、採用担当者と現場担当者が細かなコミュニケーションを取りながら、求める人材像をしっかりと検討していくことです。



働く上でどのようなルールを守ってほしいでしょうか？



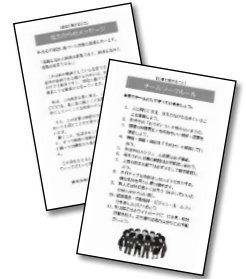
働き方のルール「就業規則」と「会社のルールブック」

法律上、常時10人以上の従業員を使用する使用者が作成・届出をしなければならないのが就業規則です。働き方のルールを記載しているのは同じだけれど、望ましい行動を引き起こすためのツールとして「会社ルールブック」の作成をおすすめします。

ルールブックに書いてあることは主に、①会社に関すること、②仕事に関すること、③職場で守るルール、④チェックリスト・書き込みページで構成します。例えば、仕事に関するものであれば、普段の仕事を職場で行っていくにあたって、「うちの会社はこのようなやり方でやろう」という職場みんなの共通の「仕事に関する」ルールです。

働き方のルールを記載している就業規則とルールブックの大きな違いは「目的」です。

- ・就業規則の目的・・・労使トラブルの防止、企業のリスク回避
- ・ルールブックの目的・・・職場風土を作ること、行動を促すこと



ルールブックのイメージ(A5サイズ)



働く人はどのような能力を活かして経験を積んでいけばよいのでしょうか？



人事制度(等級制度・賃金制度・評価制度)の導入・運用

働く人たちは、どのような目標をもって成長していくのでしょうか？ 人事制度は「手段」であって「ツール」です。そして、人事制度で一番大切なことは「目的」です。時間、コストや労力をかけて作る人事制度は何を目指しているのかということが大切で、人事制度を「ちゃんと」運用すると「適正な処遇」・「人材育成」・「共通のベクトル」・「動機づけ」・「組織目標の達成」という目的につながっていきます。



働く人は、何か不安な思いや悩みを抱えていないでしょうか？



1on1面談の導入

1on1面談とは、上司と部下が1対1で行う定期的な面談です。定期的に決まった時間を対話に充てることで上司と部下が「お互いに安心感を持つ」ということにつながります。また、上司と部下の関係において、「承認」は信頼を築くための重要な鍵となります。承認とは、単に成果を褒めることだけではありません。日々の小さな変化や挑戦に気づき、それを言葉にして伝えることで、部下は「自分はここにいいんだ」と感じ、安心して力を発揮できるようになります。「承認の文化」が根付いた職場は、信頼関係が強まり、チーム全体のパフォーマンス向上にもつながります。

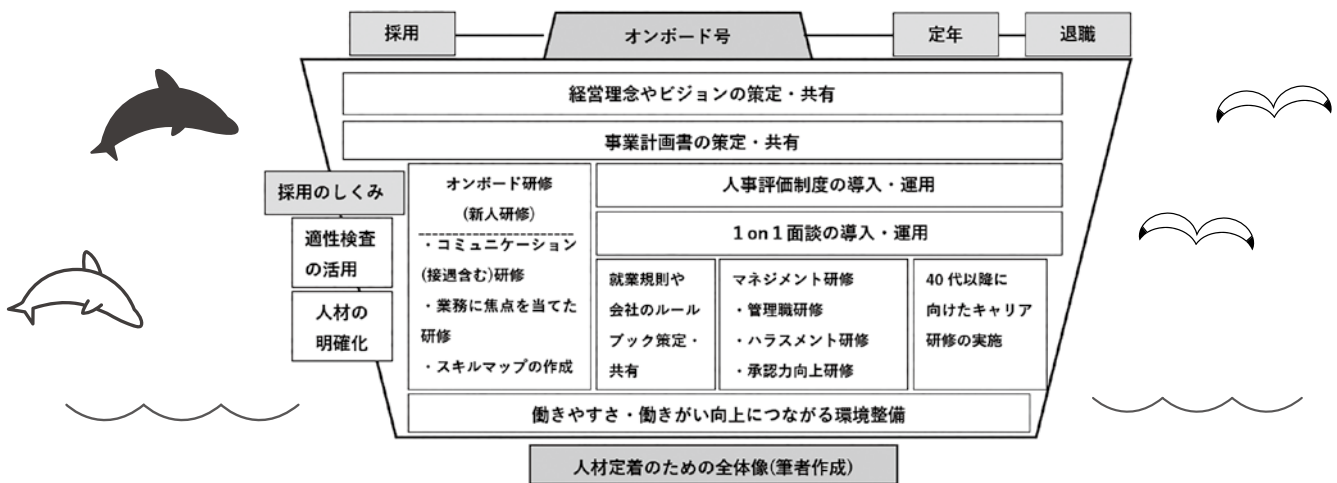


一旦立ち止まってこれからの自分自身の人生や働き方を考える機会が必要ではないでしょうか？



キャリア研修・ライフプラン研修の実施

人生100年時代到来、ビジネスパーソンとしての寿命が延びるのは必至。40代を目安にこれまでの働き方を振り返り、高齢期に向けての働き方や職業人生を含めた自分自身の人生を考える機会を持つことで充実したセカンドライフを送る準備が整います。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が行う「就業意識向上研修」は、機構が費用の1/2を負担して実施できる研修ですのでおすすめです。

▶おわりに

人材確保がますます難しくなる中、今いる従業員の定着こそが企業の成長を支える鍵となります。働きやすい環境を整え、一人ひとりの声に耳を傾けることで、従業員の満足度やエンゲージメントは大きく向上します。

まずは、「従業員が本当に求めていることは何か？」を知ることから始めてみませんか？小さな改善の積み重ねが、長く働きたいと思える職場づくりにつながります。

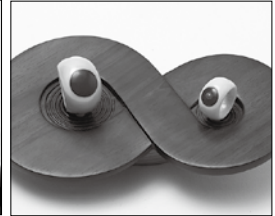


④ 佐さんごまつり名作コンテスト開催のお知らせ

全高知珊瑚協同組合連合会

い
KUMIAI
information
1

全高知珊瑚協同組合連合会(田村 紘理事長)では、国内で珊瑚デザインや加工に従事する職人がその技術力や表現力を競うコンテストとして「土佐さんごまつり 名作コンテスト」を年1回開いており、今年も3月5日(水)から開催いたします。



知事賞受賞作品

作品は、宝石珊瑚を用いて立体彫刻や額装彫刻にて様々な表現を競う「立体・平面彫刻の部」と、宝石珊瑚ジュエリーの美しさを競う「宝飾の部」があり、入賞作品のほかエントリー作品をウェブサイト上とオーテピア高知図書館で展示します。

期間中はこれら展示作品から「ユーザー賞」を決定する一般の方の投票を受け付けており、投票いただいた方の中から抽選でアクセサリをプレゼントいたします。

珊瑚の魅力や職人の技術力を結集した作品をご覧いただきながら、投票にもぜひご参加ください。

【実施期間】令和7年3月5日(水)~31日(月)

第49回土佐さんごまつり 名作コンテスト ウェブサイト: <https://allsango.jp/>

【お問い合わせ先】全高知珊瑚協同組合連合会 事務局 TEL:088-846-2333



⑤ 「ディスカバー農山漁村の宝」アワードの優良事例30地区に選定されました!

大正町市場協同組合

ろ
KUMIAI
information
2

去る1月27日、大正町市場協同組合(田中 隆博代表理事)では、「ディスカバー農山漁村の宝」アワード(第11回)の優良事例30地区に選定されるとともに、審査員特別賞(お宝食料・料理継承アタック賞)を受賞しました。

これは、当組合が『NO KATSUO NO LIFEの鰹乃國』をテーマとし、長年取り組んできたカツオの取組みが評価されたものです。一本釣り鰹の有効活用や地元小中学校への食育授業、冷凍鰹の外商強化、「カツオHANDBOOK」による情報発信など、町と連携したカツオブランディングを行ってきた結果、「久礼大正町市場」は年間15万人以上が訪れる県内屈指の観光スポットとなりました。

今後も「カツオ文化を守ることがこの町を守ること」を信念に、「400年続くカツオを中心とした食文化の継承」を目指していきます。



「ディスカバー農山漁村の宝」とは? 農林水産省及び内閣官房が主催しているアワードで、自立した「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向け、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことによる地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信することを通じて地域への横展開を図る取組みのこと。

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱 (口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために
パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および高知県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 高知営業部

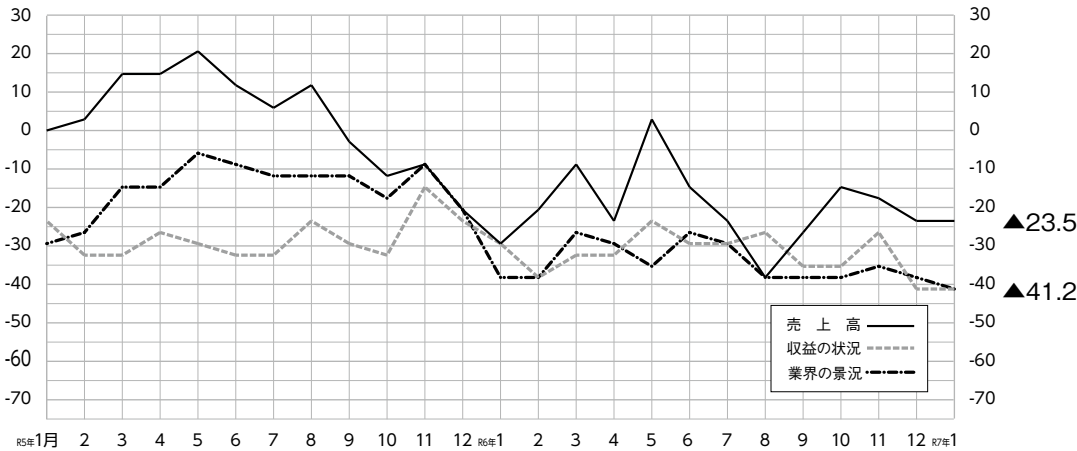
〒780-0053 高知県高知市駅前町1-8 第7駅前観光ビル2F TEL:088-882-3402
https://www.taiju-life.co.jp/

大樹-KB-2023-432 (損保)A-2023-112 (2023.9)
R-2023-1009 (2023.9)



情報連絡員報告

DI(景気動向指数)




業界の状況

- ...好転
- ...不変
- ...悪化

	なし
--	----

	食品団地	1月度商況は、県内外共にやや低調で昨年並。ガソリン・電気・ガスの値上がりりが収益低下を招いている。食品業界全体の商品値上げも活発化。先行きの不安により、設備投資が低調しているようである。
	テントシート	原材料の高騰について、販売価格へのスムーズな転嫁が厳しい状況が続くと思われる。3月より防災加工製品の値上げがあり、厳しい状況が続く。
	木製品素材生産	1月の出材量は、降雪等もあり多少の減少はみられるもののほぼ横ばい状態。全量では昨年より多少減少気味となってきている。丸太価格については、製材品の動きが多少良くなってきており、丸太価格も上がり気味ではあるが、全体的に横ばいで推移している状況である。今後の見通しは、期待感はあるものの現状大きな変動は見込めない。
	建具	半年ぶりに、対前年度比100%の売上があった。年度末の公共工事に期待したい。
	製紙(家庭紙)	紙製品全体として、販売金額及び生産量が4カ月連続で昨年同月比を上回った。しかし、販売量は前年を下回った。また、衛生用紙のティッシュペーパー、トイレトペーパーは、先月に続き販売量を含めて動きが良い。
	製紙(手すき和紙)	今月もほんの少したが売上は上がった。注文も少しずつ増えてきているが、供給が間に合わない状態となっている。今後も変動の厳しい状況が続くと思われる。
	刃物製造	今月は納品が遅れ気味の上、付属品の入荷も遅れ、スムーズにできなかったことが響き、かなりのマイナスになってしまった。
	船舶製造	12月の売上が減少していたため1月は増加している。仕事量は高操業で推移している。
	珊瑚装飾品製造	1月度の取引額は前年同月比81%となり、4カ月連続で前年を下回る結果となった。
	青果卸売	入荷状況(前年同月比)について、野菜:数量94%・キロ単価130%、果実:数量74%・キロ単価136%。組合員全体では、買上高は110%強であるが、各社では90~140%台と12月以上に大きな差がある。利益面では各社に大きな差があるのではないだろうか。
	生鮮魚介卸売	今月もまた前年同月比で売上高が減少。仕入の単価は上がっているのも利益に繋がらない。早く初ガツオが始まってほしい。
	各種小売(土佐市)	1月も流れはあまり変わっていない。商店街も人が出て来なくて寂しい状態が続いている。
	中古自動車小売	高年式の軽自動車やハイブリッド車の注文、問い合わせ件数が増えている。業界全体の流通量も多くなる時期ではあるが、相場も徐々に上がり始めているので注文車や展示車両の確保が一段と厳しくなると思われる。
商店街(高知市)	駐車場状況について、利用台数は前年の92.1%(1,972台減)、料金収入は前年の96.3%(299千円減)。要因としては、営業日数1日減(1月2日休場)が考えられる。令和7年の初売り(2日)は、(株)高知大丸の初売りが前年2日から今年は3日となった為、高知大丸周辺の商店街中心に来街者が少なくなった。中旬に開催した成人式撮影会には前年並の参加者があり、商店街全体に賑わいがあった。	

	商店街(四万十市)	1月は帰省客も多く、新年会・同窓会等で賑わった。しかし、生活用品のたび重なる値上げは商店街にも厳しい風となった。
	旅館・ホテル	年末年始は例年より休日が多く堅調に推移したが、先々のツアー団体の集客が悪く苦戦が予想される。宴会部門について、12月の忘年会シーズンはインフルエンザの流行等でキャンセルが増加。インフルエンザの流行はスタッフにも影響し、人員不足により宿泊、宴会ともに予約受付を限定するケースもあった。
	旅行業	組合クーポン前年同月対比80%、全旅クーポン合算後の前年同月対比92%。前年同月は対比割れだが、1月末時点の総売上は前年度売上を超過した。
	IT事業	今月の売上は前年同月比で34%増となり、前々年同月比では1.5%減となったものの、結果として4カ月連続で前年を上回る推移となっている。毎月の継続案件に加え、各部門の増加傾向は引き続き見られ、安定した成長が続いている。また、補助金活用を伴う設備投資関連の大型案件についても、見積り依頼が入ってきており、今後の動向に期待が持てそうだ。一方で、人件費の高騰やコスト増の影響を踏まえ、単価の見直しについての検討が引き続き求められる状況だ。組合の共同受注事業については、青年部を中心とした営業強化の取り組みが続いているが、軌道に乗るにはもう少しばら時間を要する見込みである。年度末に向けた需要の動向を注視しつつ、補助金活用の促進や設備投資の拡大を引き続き後押ししていきたい。
	電気工事	組合員の施工する電力引込線工事は、前年同月比76.5%となった。香長地区が315%増となったものの、高知中央地区が66%減、中村地区が58%減となった。
	タクシー	実働1日1車当りの前年同月比運送収入:106.2%、輸送回数:99.6%、実働率:52.0%。運転者不足が続く中、高知市の支援により地域アプリを導入する準備をしている。高知市民の移動権の確保、タクシー事業の将来を考え、お客様により便利にタクシーを使っていたることを期待している。

	酒類製造	前年並で推移。原材料や諸経費の高騰への対策が必至である。
	製材	建築需要は依然低調である。資材価格等の上昇により収益面は厳しい。
	印刷	11月、12月に引き続き当月も売上減、操業度低下。特に当月は県外需要、県内需要共に不調で厳しい結果となった。デジタル化によるペーパーレス等が顕著となり需要低迷の要因となった。
	生コンクリート製造	1月度の全組合員の出荷量は、対前年比91.6%であった。また、4月からの累計出荷量は、対前年比95.0%で前月に比べ減少傾向であった。地域的には、前月同様に東部・嶺北・中央地区が増加傾向であるが、中部・高幡・幡多地区は減少傾向が続いている。
	コンクリート製品	対前年同月比96.9%。今月は少し持ち直したが、累計では例年より少ない状況が続いている。令和6年が少なかったことが原因と思われる。
	機械団地	各社とも業況は足踏み状態で、団地内は概ね横ばい圏内で推移している。
	卸団地	ガソリン価格高騰の影響が大きく、経費増に苦戦する事業所が多い。外食、観光における消費についても低調であり、少なからず同様の要因と思われる。景気回復は感じられない。原材料、電気代、ガソリン代の値上げが続く。
	電気機械器具小売	1月度は全商品平均で前年比89%であった。省エネエコキュートは前年並。大画面テレビ4Kタイプは前年比86%、白物家電の冷蔵庫は86%。家庭用防犯カメラ、センサーライトの関心が高くなっている。
	ガソリンスタンド	激変緩和措置の補助額が減額された1月16日以降の仕切り価格は上昇したが補助金により抑えられ、下がるはずの補助金額は逆に増えることとなり1月末補助額は20.5円/Lとなっている。減額された補助額だが原油価格により上下するのは変わらず先が読めない。今後も仕切り価格は毎週上下が続きそうである。
	商店街(安芸市)	令和7年度に向けた振興計画のワーキングが行われた。これまでの取り組みを継続しつつ、空き店舗や既存の店舗の強化を目指し「元気で強いまちづくり」を視野に意見交換が行われた。また、毎年8月に開催の「商い甲子園」について、近年の猛暑により、参加する高校生やスタッフ・来場者の熱中症を考慮して、今年は10月26日(日)の開催に決定した。
	飲食店	売上高は9カ月連続で前年同月を下回った。当月の下げ幅は大きく前年度比で1割減。コロナ禍以前の売上比較は約8割~9割。集客は少なく県の西部で特に減少している。物価高により県内の消費者の購買意欲が相当下がっており、集客が覚束ない。前年度同月に比べ更に物価は高騰。光熱費・仕入れ価格・人件費、ありとあらゆるものが上昇しているが、顧客離れによる集客の低下の懸念から業界の価格転嫁は十分ではない。
	クリーニング	何より需要の減少、点数減が大きい。物価高騰による消費者の節約志向が強まっており、エネルギー価格や資材価格の高止まり、人件費上昇など経営を圧迫している。価格転嫁は更なる消費者離れにつながらないか、躊躇する声大きい。高知県はガソリン・重油・灯油・ガス等のエネルギー価格が他県と比べて高い。
一般土木建築工事	令和7年1月分の県下生コンクリート総出荷量は、前月比83.1%、前年同月比91.6%、前年同月累計比でも95.0%と依然低調。そのうち共同販売事業に係る出荷量は累計177993.87㎡で全体の37.64%と低調で危機的レベルにある。災害復旧工事、防災・減災対策工事、高速道路の延伸工事などについては継続しているが、高速道路の整備以外に大型工事が見込めない状況。生コンクリート販売単価については、骨材他あらゆるものが高騰しており、今年2月出荷分より一部値上げ実施となっており、4月出荷分より値上げを目指している。高知市の組合再編について、1月16日の発足総会の開催は破談となった。	
一般貨物自動車運送	年末年始の休みが長かったこともあるが、組合事業は前年を下回った。荷動きが鈍いままである上に、燃料価格は1月も3~4円程度の値上げとなり、高騰が続いているため組合員事業者の経営を更に圧迫している。	

帯屋町 大おかしさん市

3月9日(日)

壹番街商店街

11:00~16:00

(※売り切れ次第終了)

県内の美味しいもんが
集まっちゃうからね!

えいもんが
あるからね

みんなが
おかしが

安芸市

なすっこ組

- なす餃子 ●なすのタタキ
- 野菜(なす、ピーマン、きゅうり、トマト他)
- 貝めし

仁淀川町

株式会社 池川茶園

- 茶畑プリン(かぶせ茶、ほうじ茶)
- 茶畑ティラミス(かぶせ茶、ほうじ茶)
- パウンドケーキ ●クッキー等

日高村

日高村商工会女性部

- オムライス[数量限定]
- 日高村のうまいもん

佐川町

佐川町商工会女性部

- お菓子
- ブルーベリージャム



集落活動センターうらのうち

- 鯛めし ●鯛そぼろ
- 猪井 ●スマホボシエツト
- ワンハンドルバック
- ショルダーバッグ



集落活動センターおちめんチームシルク

- シフォンケーキ 各種
- 焼肉のタレ ●梅干し
- さつまいも ●あんぱん



大川村 集落活動センター結いの里

- にぎりめし ●コロケ
- かりんとう ●手作りパン
- 手作り味噌(小)
- 地元野菜等



大豊町 大豊地区農漁村女性グループ研究会

- 銀不老寿司 ●銀不老アイス
- 碁石せんべい



土佐茶普及促進女性会議

- 土佐茶各種(緑茶・紅茶)
- (試飲あり)



集落活動センターあわ

- 手芸品(布草履・ピンクッション等)
- ボンカン、文旦 ●黒にんにく
- 碧茶 ●モリンガ茶 等



JA高知県西土佐支所女性部加工部

- 栗ようかん ●ゆずようかん
- おからかりんとう(絆の会)
- 四万十栗のブラウニー(山間屋) 等



とざし旬物クラブ

- 焼き肉のタレ ●ネギ塩タレ
- 生姜焼きのタレ ●きゅうり
- ネギ ●ピーマン ●ニラ 等



土佐三原どぶろく合同会社

- どぶろく ●生あまざけ
- 甘糍ラスク

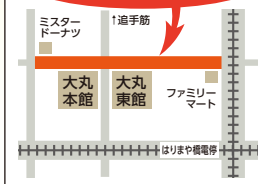
土佐せれくとしよっぶ てんこす

- 高知のお土産物(おかし等)



ダンスもあるよ!
(12:00~18:00)

壹番街はココ!



お問い合わせ

「高知女性団体交流プラットフォーム ねえやんの会」事務局 高知県中小企業団体中央会 Tel.088-845-8870

制作
発行



つな
人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

※組合等活性化情報誌「へんしも情報」は、環境に配慮した植物性インキを使用しております。

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4 3階
TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434
URL <https://www.kbiz.or.jp> E-mail info@kbiz.or.jp

